

恵那市監査公示第2号

令和3年度随時監査（工事関係）結果の公表について

地方自治法第199条第5項の規定により、令和3年度随時監査（工事関係）を実施したので、同条第9項の規定に基づき、その結果を次のとおり公表する。

令和4年3月23日

恵那市監査委員 水野 泰正
恵那市監査委員 柘植 孝彦

記

1. 監査対象

令和4年1月8日までに契約された契約金額が1千万円以上（変更契約後1千万円以上も含む）の工事。なお、令和2年度からの繰越事業及び修繕費で計上している事業も対象とする。

2. 監査日時 令和4年2月22日（火曜日）午前9時30分～午後4時

3. 監査場所 各事業の工事現場

4. 監査実施事業

契約金額が1千万円以上の事業の中から委員の合議により次の14事業を対象とし、下表のスケジュールで実施した。

時 間	監査実施工事／監査場所	担当課
9:30出発	市役所前出発	
10:10～10:35	道の駅おばあちゃん市山岡改修工事（機械設備）商観第70号、同（建築）商観第76号／現地	商工観光課
10:45～11:40	山岡学校給食センター改修工事（建築）教総第40号、同（電気）教総第47号）、同（機械）教総第48号、／現地	教育総務課
12:00～12:50	昼食休憩（道の駅らっせいみさと）	

12:55～13:00	三郷小学校大規模改修工事(機械)(電気)(建築)／外観見学のみのみ(※現地説明不要。資料と調書は提出)	教育総務課
13:00～13:40	三郷コミセン大規模改修工事(機械)ま地第30号、同(建築・電気)ま地第31号／現地	地域振興課
13:50～14:10	恵那西工業団地造成・道路築造工事(土開第3号)／現地	都市住宅課
14:40～15:20	保古の湖エリアグランピング等建設(建築工事)商観第73号)、同(電気設備)商観第74号、同(機械設備)商観第75号／現地	商工観光課

5. 監査の着眼点

- (1) 計画の整合性 予算との整合性、事業目的と施工内容の整合性、期待される効果
- (2) 手続きの適正性 各決裁手続きは適切に行われているか
- (3) 施工監理 工法等の選択、工程管理、打ち合わせ等の記録等

6. 監査の方法

次のように、書類確認と現地監査を実施した。軽微な事項についてはその場において口頭で指摘した。なお、現地監査は、同一施設で一体的に発注されている事業(商観70・76、教総40・47・48、ま地30・31、商観73～75)については一括して行った。なお、三郷小学校大規模改修事業は、初年度であり、外観の見学のみとした。

(1) 書類確認

以下の書類の写を事前に提出させ、事前に内容を確認した。

- ① 契約関係書類 施行伺書、変更契約伺書、契約書、変更契約書、着手届、完成届、検査調書、完成写真、契約台帳 等
- ② 事業概要の分かる書類及び図面
- ③ 監督関係書類 工事工程表、現場代理人・主任技術者(管理技術者)届及び下請人名簿、施工管理記録 等
- ④ 会計書類 支出負担行為決議書、支出命令書

(2) 現地監査

現地において担当者から事業の概要及び工事の内容の説明を受け、進捗状況等を確認するとともに、質疑等を行った。

7. 監査の結果

関係書類については、教総第47号と第48号の事業施行伺決裁文書の決裁日の記入漏れがあったほかは、特に問題はなく、いずれの事業も正当な理由で適正

に執行されているものと認められた。

個別の事業の現地監査内容については、次の通りである。

道の駅おばあちゃん市山岡改修工事（商工観光課）

市内の道の駅は、一昨年が上矢作町のラフォーレ福寿の里、昨年が三郷町のらっせいみさと、そして今年度がおばあちゃん市と、計画的に改修が行われている。

工事の進捗率はまだ低く、内装工事の真っ最中で、メイン棟の前後に付ける庇の設置も工事中であった。コロナの影響により設置材料の納品が遅れているためだが、3月に納品される予定で、そこから一気に進むとのことであった。遊歩道等は、小里川ダム事務所と連携した活用も踏まえた工事内容であった。

山岡学校給食センター改修工事（教育総務課）

工事は完了しており、書類による工事概要の説明の後、調理作業を見ながら設備の更新状況の説明を受けた。種類点検で見つかった事業施行伺いの決裁欄の記入漏れについて指摘した。

本工事は、恵南地区の学校給食センターのうち、岩村学校給食センターの老朽化に伴いこれを廃止、配食先等を再編成して、山岡、明智、恵那で市内の給食を担うために、改修を行ったものである。工事概要だけでなく、市全体の給食調理及び配送体制等も含めて、丁寧な説明を受けることができた。

なお、建物周りに足場が組んであったが、恵那電力の太陽光パネルの設置工事によるものであった。

三郷コミセン大規模改修工事（地域振興課）

本コミセンは、過去に平成21年に耐震補強、平成27年にE V設置を行っているが、大規模改修は行われていなかった。当初設計時は想定されていなかったアスベストが外壁吹付材に含まれていることが判明したため、金額や工期の変更が行われ、事務所も仮設で設置することとなったが、コロナの影響による利用減や利用中止で、逆に助かった部分が大いとのことであった。

施設内を見学しながら工事概要の説明を丁寧に受けた。2階のホールの改修に舞台の整備は入っておらず現状維持とのことであり、舞台上の吊物の点検も行われていないとのことであった。学校やコミセンの小規模な舞台吊物の安全点検は義務化されておらず、過去にも、岩村や串原等で吊物の落下事故が発生しているため、この工事の機会に点検を実施をするよう意見した。また、1階の和室もほぼ改修せず現状維持とのこと、監査委員から、ある程度の改修は必要ではないかと意見した。

旧恵那市のコミセンの改修は、来年の飯地町で一通り終了する予定である。

恵那西工業団地造成・道路築造工事（土地開発公社）

広大な面積の造成工事が着工したばかりで、現地工事事務所前で、設計図の看板と現地を見比べながら説明を受け、現状の確認を行った。

保古の湖エリアグランピング等建設工事（商工観光課）

根の上高原はまだ雪が積もっている状態で、管理棟の建設工事の真っ最中であつた。ドームテントを設置する予定の木製のデッキは一部がすでに設置されていた。工事の進捗率は25%以下で、雪による工事への影響も心配され、監査委員から、もっと余裕を持った工期の設定で計画するよう意見した。